

4・12臨時・非常勤職員交流決起集会

～これでいいのか公務・公共サービス

なくせ「官製ワーキングプア」～

● 加速する非正規職員の増加、国から地方へ

公務労働者に対する総人件費削減攻撃がすすめられ、道理のない賃下げや、画一的な要員削減が強行されています。その動きは国から地方へと広がり、安上がり政策にもとづく公務労働者の非正規化と業務自体のアウトソーシング化がいっそうすすめられています。その数は、国の7万人をはじめ、自治体職場で70万人、公立学校で20万人、郵政職場で20万人にのぼり、その他、医療や福祉の現場でも増加する一方です。

● 欠くことのできない非正規職員、 低賃金と劣悪な労働条件

今や、非正規職員なくしては、公務職場はまわりません。国民や住民、子どもと向き合う公務労働者は、正規・非正規を問わず、よりよい公務・公共サービスや教育を実現するために日々努力しています。にもかかわらず、非正規で働く労働者は劣悪な労働条件と低賃金におかれ「官製ワーキングプア」と呼ばれる状態におかれています。雇用契約への不安を抱えながら働く仲間も少なくありません。

● 人間らしい働き方、公務職場のあり方を考える

全労連公務部会・非正規センターは、こうした非正規で働く仲間の実態を明らかにし、労働条件の改善などを求めてきました。いまや、全労働者の3分の1以上が非正規であるといわれる中、公務における実態を告発するとともに公務職場のあり方や人間らしい働き方について、みなさんと考えたいと思います。

ぜひ、ご参加ください。

日時 4月12日（土）13:00～16:30

場所 日本教育会館7F 中会議室
〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-6-2
TEL: 03-3230-2831

- 内容 ◆基調報告
◆特別報告
（民間の非正規労働の実態）
◆公務職場の実態
（国、自治体、郵政、
学校、他）
◆討論
◆アピール



主催：全労連公務部会・非正規センター

〒113-0034 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館4F
TEL 03-5842-5639 FAX 03-5842-5640